

中小企業・小規模事業者の経営基盤強化

目標

Goal

国際的なエネルギー燃料・原材料価格の上昇に加え、急激な為替変動など、社会・経済環境の目まぐるしい変化に対応し、成長していく中小企業の経営基盤の強化を進めます。

現状と課題

Current Situation and Challenges

県内企業の99.8%を占める中小企業は、地域に密着したサービスの提供により住民の生活を支える企業、高度な技術を有するものづくり企業、新技術を開発する革新的なスタートアップなど、幅広い分野で活躍し、本県経済を支える存在として、また、地域社会の担い手として、県民生活の向上に大きく寄与しています。

一方で、中小企業の事業環境は大きく変化しており、資金繰り、人材の確保、事業承継など従来の課題に加え、物価高騰やデジタル化の急速な進展、カーボンニュートラル、SDGsの達成に向けた動きやライフスタイルの多様化など、新たな課題への対応が求められています。

また、物価高騰が進む中、中小企業が人材の確保を安定的に行うためには、持続的な賃上げを行う必要があります。

一方で、賃上げの原資を確保するためには、生産性の向上や物価高騰に伴う価格転嫁を進めていく必要がありますが、大企業に比べ、交渉力が弱いとされる中小企業にとっては、物価高騰に伴うコスト上昇分を製品やサービスの価格に上乗せできないといった価格転嫁の課題が顕在化しています。

こうした中でも、企業の成長を促し、地域経済を持続的に発展させていくためには、デジタル技術の進展などの環境変化に対応し、生産性を高めていくとともに、新たな事業展開などによる既存企業の変革や、起業・創業による新たな産業の創出が必要です。

取組の基本方向

Basic Direction of Initiatives

デジタル化への対応や賃上げの原資確保等の経営課題解決、業態の転換などによる事業の再構築等を目指す意欲ある企業を、ワンストップ窓口や専門家派遣等によりきめ細やかに支援し、デジタル技術の活用による省力化・業務効率化をはじめ、生産性の向上等を促進します。

担保力や信用力が乏しい中小企業が、円滑に資金調達を行えるよう、借入負担の軽減や信用補完制度※の充実に取り組みます。

中小企業が、地域資源を活用して独自に開発した商品について、ブランド力の向上や販路開拓などの支援により、販売促進に努めます。

新たな発想による起業・創業を促進し、多様な起業家を育成するため、情報提供から資金繰り、経営支援、人脈づくりまで一貫した支援を行うとともに、若い世代の起業意欲を高めるなどアントレプレナーシップの向上を支援します。

中小企業の経営者や人事担当者に向けてセミナーや研修を開催し、採用力の向上を図るとともに、在職者を対象とした訓練の実施等により人材育成を支援します。

経営者の高齢化等を踏まえ、地域で培われた技術や雇用を守るためにも、M&A※などの多様な手法も取り入れながら、事業承継について、きめ細やかな支援を行います。

地域の商業機能を確保するため、商店街をはじめとする多様な主体による意欲ある取組を支援するとともに、次代を担う若手事業者の育成支援などを行います。

主な取組

Main Initiatives

11-1-⑤-1

中小企業・小規模事業者※の 経営力の向上と持続的な 賃上げのための環境づくり

社会・経済環境が変化する中、中小企業が、多様化・複雑化する経営課題に適切に対応し、持続的な成長を図るためには、人材や資金等の経営資源を安定的に確保するとともに、事業計画の継続的な見直しや、デジタル技術の活用による効率化・省力化など新たな取組を進めていくことが重要です。

このため、中小企業が抱える経営、金融、技術、デジタル化等の様々な課題を解決するとともに、新分野展開、業態・業種転換、事業再編又はこれらの取組を通じた規模拡大等、思い切った事業再構築に意欲のある中小企業等の挑戦を支援するよう、チャレンジ企業支援センター※等においてワンストップで相談に応じるほか、必要に応じて専門家派遣、情報提供を行うなど、企業の取組を総合的に支援します。

また、地域の総合的な支援機関である商工会や商工会議所が行う小規模事業者の経営の改善発達を支援する取組や地域の特色を踏まえた意欲的な取組について支援を行います。

加えて、中小企業が持続的な賃上げを行うための原資を確保するため、生産性向上に向

SDGs



けた取組を支援するほか、適切な価格転嫁に向け、国や関係団体と連携し、企業への働きかけを行います。

チャレンジ企業支援センターにおける 経営相談及び伴走支援
商工会・商工会議所等への支援
中小企業に対する情報発信
よろず支援拠点における 総合支援機能の強化
専門人材の活用に向けた支援（再掲）
中小企業の生産性向上に向けた 取組への支援
中小企業における 適切な価格転嫁に向けた支援



チャレンジ企業支援センターパンフレット

II-1-⑤-2 中小企業等のDXの推進

中小企業がデジタル技術（IoT・AI・ロボット等）を活用し、生産性の向上や事業の高付加価値化を図るためには、個々の業態やデジタル化の進捗度に応じて、デジタル技術の導入や企業内のデジタル人材育成などの取組を進めていくことが重要です。

そのため、千葉県産業振興センターに中小企業のデジタル技術導入を推進する専門部署を設置し、プッシュ型の企業訪問による支援ニーズの掘り起こしを行うとともに、企業が抱える課題の分析・整理から、ITベンダーとのマッチング*等によるデジタル技術の導入支援、導入後のフォローアップに至る一貫した伴走支援を実施します。

また、デジタル技術の導入事例を分かりやすく伝えるセミナーや、デジタル人材育成を目的とした実践型研修を実施します。

加えて、県内中小企業への波及効果が期待される先進的なデジタル技術を活用した実証実験プロジェクトを支援します。

プッシュ型の企業訪問による デジタル技術導入が必要な企業の掘り起こし
産業振興センターの専門部署による中小企業とITベンダーの マッチングなど、デジタル技術導入に係る一貫した支援
セミナーや研修の実施による デジタル人材育成の支援
先進的なデジタル技術を活用した 実証実験プロジェクトへの支援

SDGs

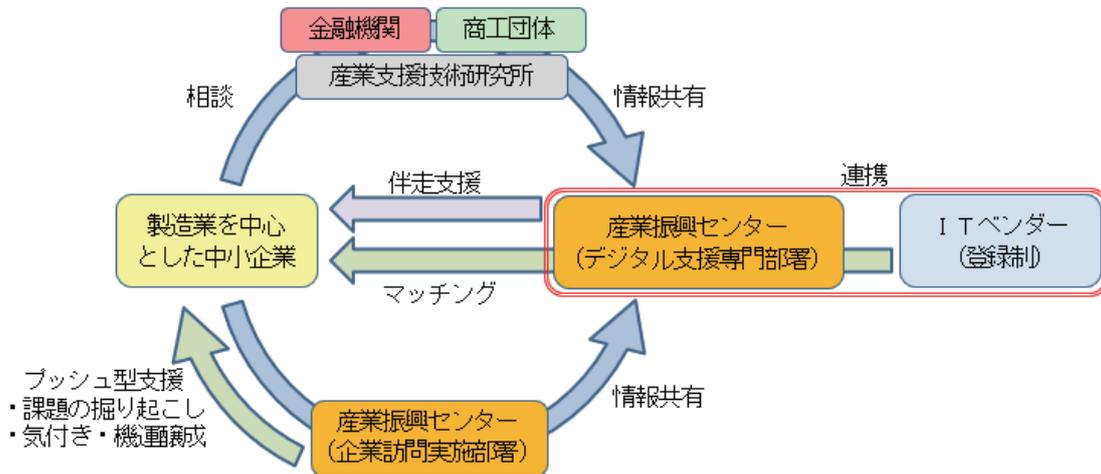


中小企業とITベンダーとの マッチングに向けた伴走支援の実施



中小企業がデジタル技術を導入するに当たっては、企業が抱える個別課題を整理・分析するなど、企業に寄り添った伴走的な支援が必要となります。

そこで県では、産業振興センターにおいて、プッシュ型の企業訪問による支援ニーズの掘り起こしを行うとともに、相談から、ITベンダーとのマッチング等によるツールの導入、その後のフォローアップまで、一貫した伴走支援を実施しています。



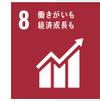
中小企業デジタル技術活用支援事業 事業スキーム図

II-1-⑤-3 資金調達の手軽化

担保力や信用力に乏しい中小企業が資金調達を手軽に行うことができるよう、借入負担の軽減や信用補完制度の充実に取り組みます。

また、中小企業振興資金「創業資金」の利用に伴う信用保証料の一部を補助するなど、県内における起業・創業や中小企業の経営力向上などを支援します。

SDGs



長期かつ固定金利の県制度融資の実施

創業資金等（制度融資）の利用に伴う信用保証料への補助

千葉県制度融資のご案内

和令7年度 中小企業者向け融資のしおり

制度融資とは
中小企業のみならず円滑な資金調達を実現するため、千葉県と金融機関が連携して実施する融資のことで、
●「低金利」「長期」「固定」が特徴です。
●ニーズに応じた様々な融資メニューをご利用いただけます。

制度融資のしくみ

中小企業者 → 申込 → 金融機関 → 信用保証協会 → 融資
※申込、融資申請、中小企業者振興資金（創業資金）の補助
※融資は、融資実行後、中小企業者振興資金（創業資金）の補助が実施されます。

ご利用の流れ

- 1 相談：融資意向の相談（金融機関、商工会、農工商連合会、中小企業振興センター）
- 2 申込み：融資意向の届出、信用保証協会の審査を申し込みます。中小企業者振興資金（創業資金）の補助が実施されます。
- 3 審査：信用保証協会の審査が行われます。融資実行準備が完了します。
- 4 融資：融資が実行されます。

中小企業者向け融資のしおり

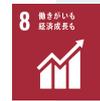
II-1-⑤-4 販路開拓の促進

人口減少により市場が縮小する中で、中小企業が売上の維持・拡大を図るためには、新たな販路を開拓することが重要です。

このため、県内外企業との取引拡大のため、商談会の開催や販路支援相談員による相談・支援のほか、受発注開拓員（専門指導員）が企業を巡回訪問し、新規取引先企業の紹介やあっせん等を実施するなど、中小企業の販路開拓を支援します。

また、中小企業や、スタートアップが独自に開発した優れた製品の市場性やブランド力を高めて、売れる製品づくりを促進します。

SDGs



下請取引の振興

市場開拓のための展示会出展支援

専門家による総合的なアドバイスの実施

ものづくり認定された優れた製品などに関する情報の発信

11-1-⑤-5 起業・創業の促進

起業・創業の促進は、地域における新たな産業や雇用の創出を促し、経済成長の原動力となることから、本県経済の持続的な発展に不可欠です。

このため、起業の機運醸成から、優秀な起業家の発掘、チャレンジ企業支援センターの専門家派遣による伴走支援に至るまでの一貫した支援を行います。

さらに、起業機運の更なる醸成を図るため、小中学生を対象とした起業体験会や高校生、大学生等を対象としたワークショップを実施するなど、年齢に応じた起業家育成プログラムを実施し、若い世代の起業意欲を高めるなど、アントレプレナーシップの向上を支援します。

SDGs



- チャレンジ企業支援センターにおけるワンストップ支援
- イベント等の開催による起業機運の醸成
- 起業家の育成・経営支援、起業家同士による交流の促進
- 若年層のアントレプレナーシップ向上支援*
- 創業資金等（制度融資）の利用に伴う信用保証料への補助（再掲）
- 市町村における創業支援体制の整備推進

千葉県最大級の起業フェス

令和7年 1月20日(月) 10:00~16:00

幕張メッセ 国際会議場2F

参加無料

ステージ フォース セミナー 3種のエリアでちば起業を体感!

12:10~12:30 CHIBAビジョン2024 今年で10周年を迎えるCHIBAビジョンの最新代案を発表するが、当時プレゼンしたビジネスプランの今の「未来」について語ります。

12:50~13:10 CHIBAビジョン2024 今年で10周年を迎えるCHIBAビジョンの最新代案を発表するが、当時プレゼンしたビジネスプランの今の「未来」について語ります。

13:10~13:30 先着順抽選でセッションプレゼント

14:00~14:30 事前登録方法

ちば起業家大交流会チラシ

ちばコラム

体験型の教育プログラム



県では、起業機運の醸成を図るため、小中学生及び高校生・大学生等を対象とした「ちば起業家育成プログラム」を開催しています。プログラムは数日間にわたり、フィールドワークを通じた地域の課題解決に資するビジネスプランの立案や模擬会社の設立、体験先企業を相手にした企画の商談などのビジネス体験を行っています。